※令和４年度以降入学生用

学校番号	316

令和８年度　国語科

教科	国語	科目	論理国語	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	｜探究｜　論理国語　（桐原書店）						
副教材等	テーマ別論理国語　ベストクリア２　（尚文出版） 共通テスト対策　実用文速読トレーニング（数研出版） 三訂版　ほんものの力がつく現代語練習帳　ことのは（いいずな書店）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・授業では、課題に対して、自ら考え、周りの人と協働で考える活動を行います。
・様々な文章を「読む能力」を向上させるとともに、意思を伝えるための「書く能力」をしっかりと身に付けてください。
・家庭学習における課題や週末、長期休暇中に課題を課し、所定の期日までに提出を求めます。最後まであきらめずに取り組みましょう。
授業中のノートについては板書を書き写すだけでは、評価の対象になりません。授業のポイントや自分で気付いたこと、大切だと思ったことやクラスメイトの発言した内容などをノートの枠外に記入していきましょう。

2　学習の到達目標

言葉による見方・考え方を働かせ，言語活動を通して，国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

(1) 実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。

(2) 論理的，批判的に考える力を伸ばすとともに，創造的に考える力を養い，他者との関わりの中で伝え合う力を高め，自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。

(3) 言葉がもつ価値への認識を深めるとともに，生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ，我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め，言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けている。	「書くこと」、「読むこと」の各領域において、論理的、批判的に考える力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。	言葉を通して積極的に他者や社会に関わったり、思いや考えを広げたり深めたりしながら、言葉がもつ価値への認識を深めようとしているとともに、読書に親しむことで自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深めて言葉を効果的に使おうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
1学期	文章を読んで、筆者のものの見方や感じ方を理解する ［教材］ 気持ちよさという罪 （村田沙耶）	b[読]：内容や構成、論理の展開などを的確に捉え、論点を明確にしながら要旨を正確に把握している。 c：本文内容の正しい理解や周囲の意見などを踏まえて、「多様性」について多角的に考え、自分の考えをわかりやすくまとめようとしている。	ワークシート 小テスト 定期考査	ワークシート ノート 定期考査	ワークシート 振り返りシート
	論理展開が明確な評論文の読解を通して、論理展開を丁寧にたどる姿勢と力を養う。 ［教材］ いのちは誰のものか? （鷲田清一）	a：効果的な段落の構造や論の形式など、文章の構成や展開の仕方について理解を深め、積極的に活用している。 b[読]：内容や構成、論理の展開などを的確に捉え、論点を明確にしながら要旨を正確に把握している。 c：本文の内容を踏まえて「いのちは誰のものか」について話し合い、自分の考えを深めようとしている。	ワークシート 小テスト 定期考査	ワークシート ノート 定期考査	ワークシート 振り返りシート
	現代に求められる「書く」「読む」力について理解を深める。 ［教材］ 世界の見え方を変える （宇野常寛）	a：効果的な段落の構造や論の形式など、文章の構成や展開の仕方について理解を深めている。 b[書]：内容や構成、論理の展開などを的確に捉え、 論点との比較を通じて自分の考えを伝えようとしている。 c：本文の内容を踏まえて「価値の転倒」について、自分の考えを深めようとしている。	ワークシート 小テスト 定期考査	ワークシート ノート レポート 定期考査	ワークシート 振り返りシート
	筆者の体験をもとにした文章を読んで、筆者の思索の推移をたどる。 ［教材］ カフェの開店準備 （小池昌代）	a：筋道を立てて考えることを通して理解を深め、内容の解釈を深めている。 b[読]：書き手の立場や目的を考えながら、内容の解釈を深めている。 c：本文の内容を踏まえて「現在という一点に、自分を投げ出した」自身の経験について話し合い、その意味することについて自分の考えを深めようとしている。	ワークシート 小テスト 定期考査	ワークシート ノート 定期考査	ワークシート 振り返りシート
2学期	二項対立による比較対照に着目し、評論の読み方を習得する。 ［教材］ 動物の信号と人間の言語 （大庭健）	a：言葉には、言葉そのものを認識したり説明したりすることを可能にする働きがあることを理解している。 b[読]：内容や構成、論理の展開などを的確に捉え、論点を明確にしながら要旨を把握している。 c：本文の内容を踏まえて「言葉の働き」について話し合い、自分の考えを深めようとしている。	ワークシート 小テスト 定期考査	ワークシート ノート 定期考査	ワークシート 振り返りシート
	行動としての話し言葉という意味を捉え、自分自身の話し言葉を充実させる。 ［教材］ 行動としての話し言葉 （竹内敏晴）	a：効果的な段落の構造や論の形式など、文章の構成や展開の仕方について理解を深めている。 b[読]：言語の働きについて、文章の内容や解釈を多様な論点や異なる価値観と結び付けて、新たな観点から自分の考えを深めている。 c：本文内容の正しい理解を踏まえて、つうの台詞に込められた思いや意志についての自分の解釈を、わかりやすくまとめようとしている。	ワークシート 小テスト 定期考査	ワークシート ノート レポート 定期考査	ワークシート 振り返りシート

※令和４年度以降入学生用

	具体例の働きを理解して、論旨や筆者の主要な見解をつかむ。 ［教材］ 「もどかしさ」の融合 （佐佐木幸綱）	a：主張とその前提や反証など情報 と情報との関係について理解を深めている。 b[読]：主張を支える根拠や結論を導く論拠を批判的に検討し、文章の妥当性や信頼性を吟味して内容を解釈している。 c：本文内容の正しい理解を踏まえて、読者と作者の関係についての筆者の主要な見解を、わかりやすくまとめようとしている。	ワークシート 小テスト 定期考査	ワークシート ノート 定期考査	ワークシート 振り返りシート
	実際に「議事録」を作成したり、規 約の内容を読み取ることを通して、 情報の重要度や正確な読み取り方を身につける。 ［教材］ 実用的な文章 議事録を作る	a：文や文章の効果的な組み立て方や接続の仕方について理解し、正しく活用している。 b[書]：伝えたいことが的確に伝わるように、文章の構成や展開、表現の仕方などを整えたり、 読み手の立場から、自分の文章の特長や課題を捉え直したりしている。 c：実用文の読み取りの手順を踏まえて、議事録をわかりやすくまとめようとしている。	ワークシート 小テスト 定期考査	ワークシート ノート レポート 定期考査	ワークシート 振り返りシート
	接続表現から文脈を捉え、論理展開を把握する。 ［教材］ 「物語」としての伝統 （西江雅之）	a：主張とその前提や反証など情報と情報との関係について理解を深めている。 b[読]：主張を支える根拠や結論を導く論拠を批判的に検討し、文章の妥当性や信頼性を吟味して内容を解釈している。 c：本文内容の正しい理解を踏まえて、「伝統とは未来に向けた行動を支えるものである」という筆者の主要な見解をわかりやすくまとめようとしている。	ワークシート 小テスト 定期考査	ワークシート ノート 定期考査	ワークシート 振り返りシート
3学期	共同体の発展と暴力との関係性を認識する。 ［教材］ 暴力はどこからきたか （山極寿一）	a：文や文章の効果的な組み立て方 や接続の仕方について理解し、正しく活用している。 b[読]：人類が苛烈な戦争を起こすようになった原因について、多様な論点や異なる価値観と結び付けて、新たな観点から自分の考えを深めている。 c：本文の内容を踏まえて、現代に おける社会や共同体と私たちはどのように関わっていけばよいか、話し合い、自分の考えを深めようとしている。	ワークシート 小テスト 定期考査	ワークシート ノート レポート 定期考査	ワークシート 振り返りシート
	実際に通信文を書くことを通して、 相手や目的に合わせた通信文の種類の使い分けや、情報が正確に伝わる文章の書き方を身につける。 ［教材］ 実用的な文章 通信文を書く	a：文や文章の効果的な組み立て方や接続の仕方について理解し、正しく活用している。 b[書]：伝えたいことが的確に伝わるように、文章の構成や展開、表現の仕方などを整えたり、 読み手の立場から、自分の文章の特長や課題を捉え直したりしている。 c：読み手を意識しながら、講演会の依頼文を丁寧にまとめようとしている。	ワークシート 小テスト 定期考査	ワークシート ノート レポート 定期考査	ワークシート 振り返りシート
	本文理解に欠かせないキーフレーズを見つけ、内容を的確に理解する。 ［教材］ 現実・相貌・物語 （野矢茂樹）	a：主張とその前提や反証など情報と情報との関係について理解を深めている。 b[読]：主張を支える根拠や結論を導く論拠を批判的に検討し、文章の妥当性や信頼性を吟味して内容を解釈している。 c：本文内容の正しい理解を踏まえて、言語と物語の関係についての筆者の主要な見解をわかりやすくまとめようとしている。	ワークシート 小テスト 定期考査	ワークシート ノート 定期考査	ワークシート 振り返りシート

※表中の観点について　a：知識・技能　b：思考・判断・表現　c：主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※令和４年度以降入学生用

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　　０　　）時間

・書くこと　…　（　　２５　　）時間

・読むこと　…　（　　４５　　）時間